

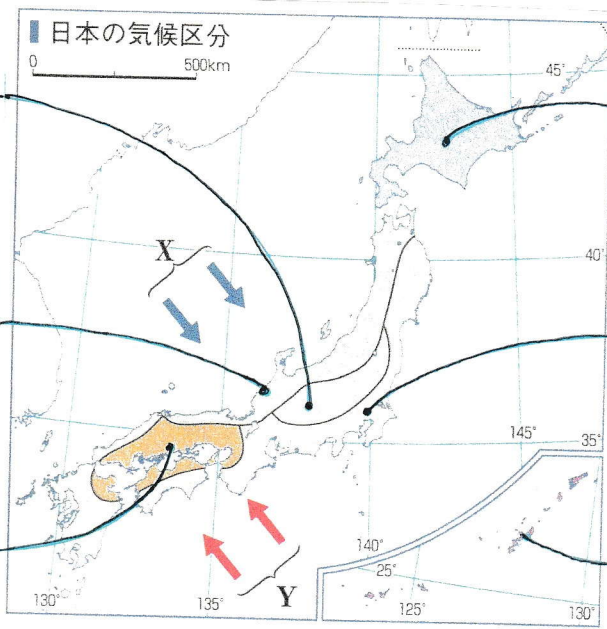
日本の気候

一年を通して降水量が少なく、昼と夜、夏と冬の気温差が大きい気候

(内陸の気候
(中央高地の気候))

冬に雪が多い気候
(日本海側の気候)

一年中温暖で降水量が少ない気候
(瀬戸内の気候)



降水量が少なく、冬の寒さがきびしい気候
(北海道の気候)

冬は晴れの日が多い気候
(太平洋側の気候)

一年を通して降水量が多く、気温が高い亜熱帯の気候
(南西諸島の気候)

問題1

(1) 地図の X、Y は、夏か冬のいずれかに日本に吹く季節風の向きを示している。X の向きに季節風が吹く季節はいつですか。
(冬)

(2) 世界の五つの気候帯のうち、日本の ① 本州、九州、中国 と ② 北海道 は、それぞれ何という気候帯に属していますか。
① (温帯) ② (亜寒帯(冷帯))

(3) 日本の多くの地域で 6~7 月ごろにみられる、雨の多い時期を何といいますか。
(梅雨)

(4) 夏から秋に日本列島をおそい、風水害をひきおこすことがある自然現象は何ですか。
(台風)

問題2 右の資料は、地図の高田の月別平均降水量を示している。高田が冬に降水量が多い理由を「季節風」という語句を使って書きなさい。

(日本海から蒸発した水分を多く含む北西の季節風が、山地にぶつかりたくまの雪が降るから。)

